

◎リボスチン点眼液 [外]

【重要度】 【一般製剤名】 レボカバスチン塩酸塩 (U) levocabastine hydrochloride 【分類】 H1 ブロッカー点眼剤

【単位】 ◎5mL/本 [0.025%]

【常用量】 1回1～2滴 1日4回

【用法】 1日4回点眼。懸濁剤のため使用前によく振る

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 強力で持続的な抗ヒスタミン作用を有し、アレルギー性結膜炎の主訴である掻痒感、充血感を改善する。

【主な副作用・毒性】 眼瞼炎、眼脂、刺激感、眼球乾燥感、頭痛、眠気など

【吸収】 全身性吸収は低値 (U)

【F】 点眼時 0.05% (U)

【代謝】 10～20%がグルクロン酸抱合される (U)

【排泄】 尿中未変化体排泄率：87% [po：ただし BA 不明]，11～15% [点眼時：ただし血中移行量不明] (1) 経口投与時のデータ：糞便中に 10～20%、未変化体として尿中に 70%、グルクロン酸抱合体として尿中に 10～20% (U)

【半減期】 41hr (1)

【蛋白結合率】 54.7% [Alb] (1)

【MW】 456.99

【透析性】 透析されない (1)

【O/W 係数】 67.1 [1-オクタノール/buffer, pH6.1] (1)

【備考】 ベンザルコニウム塩化物を含有するため、含水性ソフトコンタクトレンズ装着時の点眼は避ける (1)

【更新日】 20180523

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。